

令和7年度 防災・復興に関する活動報告

特定非営利活動法人 全国女性会館協議会

常任理事 柴田 美代子

全国女性会館協議会とは・・・

1956年発足、2008年NPO法人化 現在92の男女共同参画センター等が加盟
平時からジェンダー課題に取り組む男女共同参画センターの安心ネットワーク

1

災害時の「共助」 全国の「相互支援ネット」

- 全国約600の男女共同参画センターと自治体の男女共同参画担当が繋がる。
- インターネットで繋がり、情報共有や物資支援を実施。

2

多様な視点を防災力に 人材育成

- 女性や多様な視点を活かす防災研修実施。
(13年間で700名超)
- 地域防災の担い手を育成！

3

令和6年・7年 能登半島地震支援

- 善意の支援金を被災支援団体へお届け。
- 居場所・相談支援で、被災者の心に寄り添います。

今年度の活動(1): 「相互支援ネット」

【第1回】7月4日、【第2回】12月8日 動作確認訓練・オンライン研修

【構築の背景】

「相互支援ネットワーク」とは…

全国の男女共同参画センター(以下、男女センター)の共助の仕組みを強化し、大規模災害発生時に、被災状況や女性のニーズについて、被災地の男女センターからの情報を本部事務局が集約・発信し、

被災地の救援ニーズに応じて、被災地外の男女センターが物資、人、情報を調達・提供する体制。

東日本大震災後

各地の男女共同参画センターでは、日頃の事業で培った専門性を発揮して、見過ごされがちな女性や子どもへの支援を実施

被災女性
への雇用
支援

女性や
子どもへ
の支援

性被害防
止の取組

広域避難
女性の交
流の場

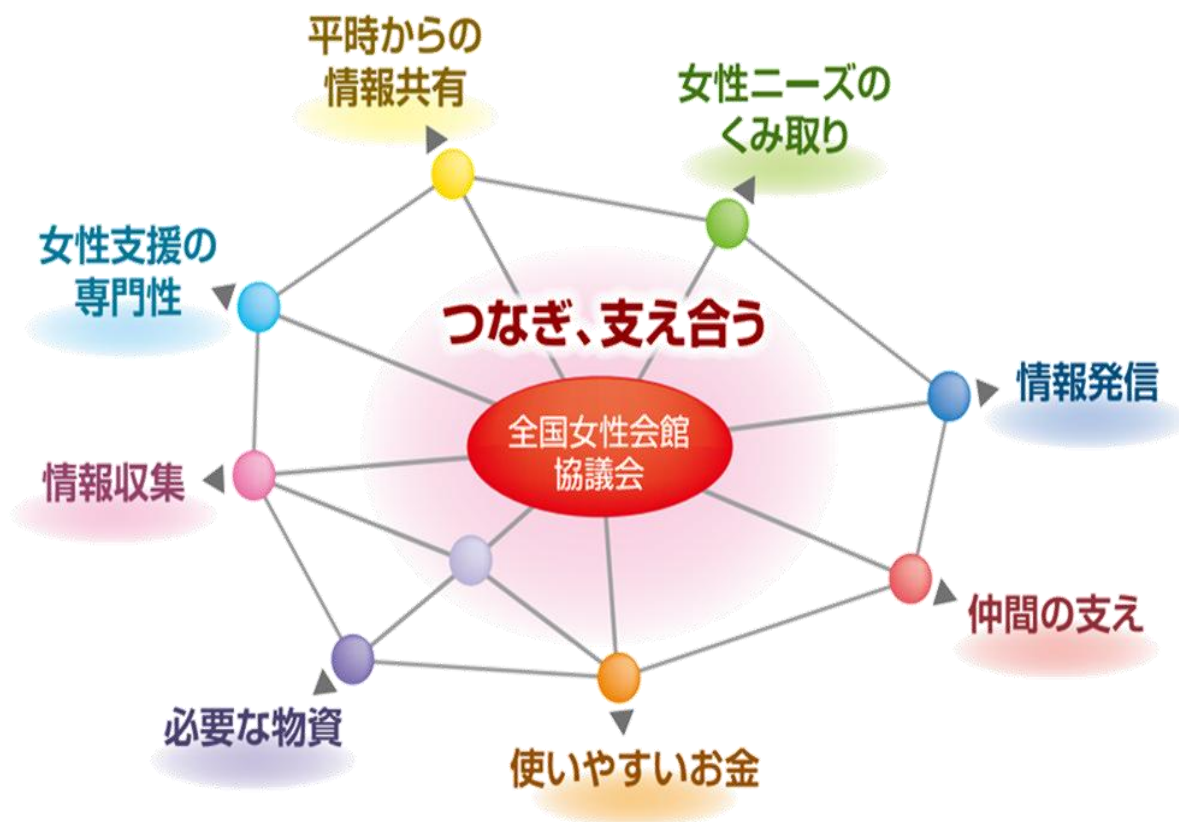
DV相談

相談員
派遣

2015年

男女共同参画センター同士が支え合う仕組み

「相互支援ネット」を構築



構築当時の名称は「相互支援システム」

【主な支援実績】

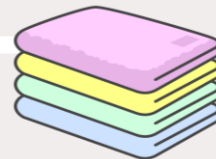
熊本地震(2016年)

被災経験の仙台市や盛岡市の男女センターが熊本市の男女センターに、今後予想される状況や心構えなどを助言。熊本市男女センターでは、助言に基づき、性暴力防止のチラシを作成、避難所キャラバンを開始。

西日本豪雨(2018年)

倉敷市男女共同参画課の要請で女性用Lサイズ下着不足の情報を受け、各地で調達・配送。企業・団体からの支援物資を仲介し、被災地の女性団体へ送付。

東北豪雨(2023年)



秋田県男女センターの要請で、秋田県五城目町のタオル不足情報に対し、全国のセンターから迅速な支援で5日間で1500枚超のタオルが集まる。

今年度の活動(2): 「能登半島地震被災地支援」

相談支援・居場所の提供

- 3月1日～2日 輪島にて現地調査、4団体にニーズをヒアリング
- 3月中旬～4月 支援員を公募、支援員決定(4/17 被災経験のセンター優先等)
支援員へのオンライン事前研修(4/24)
- 5月～10月 全4クール ①5/21-25、②6/18-22、③7/9-13、④10/15-19
仮設団地集会所、市職員職場等へ支援員2名を派遣
※ 寄付金提供の日本ロレアル株式会社社員もサポート
会場選定は、ピースボート災害支援センターのご協力
- 12月2日 被災地での居場所支援・相談支援に関する研修
※ 東京ウィメンズプラザにて、会場及びオンラインで実施

<昨年度> 2024年1月末～5月 被災地支援団体への活動支援金募集、分配
2025年3月 活動報告会開催 現地のジェンダー課題を共有

相談支援・居場所の様子

輪島市社会福祉協議会での
ハンドマッサージと飲み物
スペース
マッサージを行いながら、
発災時や現況のお話を伺う



河原田公民館での
ペーパークラフト作り



道の駅ふらっと訪夢での
新聞紙バッグ作り

職員
限定

参加無料
申込不要

全国女性会館協議会が贈る

心と体のほっとサロン

さまざまなメニューを用意して職員の
皆様の参加をお待ちしております。

開催日時
7月11日(金) 10時～12時、13時～16時

開催場所
輪島市社会福祉協議会

いやしのハンドマッサージ
ホホバオイルでマッサージをしながら
ツボを刺激します！

大人の塗り絵
童心に返って、色とりどりの
ペンで塗り絵をします。

お好みの飲み物でほっと一息
お好きな飲み物をゆっくり飲んで、一息
つきませんか。

日用品・化粧品のプレゼント
参加した方に日用品や化粧品
をプレゼントします。

特定非営利活動法人 公益社団法人
主催：全国女性会館協議会 協力：ピースポート災害支援センター
問合せ：03-6426-1700 info@j-kaikan.jp

本事業は、日本ロレアル株式会社の寄付を、公益社団法人日本フィランソピー協会の
寄付マッチングプログラム「フィランソピーバンク」を通じて受け、実施しています。

第3クール(7月)のチラシ
(市職員向け)

今年度の活動(3): 防災と男女共同参画に関する 事業推進のための人材育成研修

9月27日、28日 減災と男女共同参画研修推進センターと共催

2025年度 主催 特定非営利活動法人全国女性会館協議会 共催 減災と男女共同参画 研修推進センター

防災と男女共同参画に関する 事業推進のための 人材育成研修

2025年 **オンライン (Zoom)**
9/27(土)・28(日)

受講後、全過程修了者に講師用
PowerPointデータをお送りします

講師: 浅野幸子さん、池田恵子さん(減災と男女共同参画 研修推進センター)

浅野 幸子さんプロフィール
早稲田大学地域社会と危機管理研究所准教授、
減災と男女共同参画 研修推進センター共同代表、
阪神淡路大震災でNPOのボランティアスタッフと
して在宅避難者・仮設住宅・全壊地域の復興まっ
くり協議会支援に4年従事。その後、(財)消費生
活研究所、全国地域婦人団体連合協議会で専務、
研究員を務めた。法政大学大学院後援博士課程終了。
大学非常勤講師。主な分野は地域防災、災害とジェ
ンダー

池田 恵子さんプロフィール
韓国大学グローバル共創科学部教員、
減災と男女共同参画 研修推進センター共同代表、
青年海外協力隊員、JICA奨学協会の専門家(開発と
ジェンダー)などとしてバングラデシュやナミール
で環境保全や防災の事業にジェンダー視点を組み込
む活動に従事。2000年より韓国大学教員。
日本と南アジアの関心を対象に、地域防災への女性の
参加、災害リスク削減とジェンダー・多様性につ
いて研究

対 象 : 全国女性会館協議会の会員館職員、防災・男女共同参画に関係する自治体職員、
テーマに関心のある方
定 員 : 30名(定員に達し次第受付終了)
受講料 : 9,000円(全国女性会館協議会会員館及び個人会員は6,000円)
申込手続: 6月25日(水)受付開始 申込締切日: 9月16日(木)
申込フォームからお申込みください。 <https://j-wakan.jp/news/9990>
受付後、資料のデータを送信しますので各自印刷して受講してください。
問合せ : 特定非営利活動法人 全国女性会館協議会
Email: info@j-wakan.jp
TEL: 03-6426-1700(月~水・金曜日 10:00~18:00)
※提供いただいた個人情報は本事業運営のみに使用し、他の目的には一切使用しません。

◆研修の概要◆
・YouTube動画配信によるオンデマンド事前学習 (9/18~9/26)
・オンライン (Zoom) による講義とグループワーク (9/27、9/28)
◆研修までの流れ◆
1. 参加申込
2. 受講料振込 (申込受付後、全国女性会館協議会から受講料の振込口座をお知らせします)
3. 資料受取 (入金確認後、事前学習用の動画URLと資料をメールでお送りします ※9月24日頃予定)
4. 事前学習 (動画を視聴してください)
5. 資料受取 (当日資料を前日までにメールでお送りします ※資料は各自印刷してください)

2012年～ **13**年間で**700**人余りの人材を育成!

地域で活動できる男女共同参画の視点を取り入れた災害(復興)・防災
研修の講師や地元や被災地への的確なアドバイス・情報提供を行う人材

今年度の活動(4): ぼうさいこくたい2025 in 新潟

9月7日 セッション参加 「ジェンダー視点による被災者支援の意義と実際
～男女共同参画センターの活動及び多様な主体の連携の視点から考える～」